

エロイーズ・カニングハムと 「青少年シンフォニー・コンサート」

井上 登喜子

1. はじめに

1901（明治34）年に宣教師の娘として来日したエロイーズ・カニングハム Eloise Cunningham（1899～2000）は、日本の青少年に向けた西洋音楽の普及活動に生涯を捧げた人物だが、その活動はあまり知られていない。カニングハムは、アジア・太平洋戦争へと向かう戦前の東京で「青少年交響楽鑑賞会」¹を設立し、プロのオーケストラの生演奏を子どもに無償で届ける演奏会を開始した。戦後、「青少年シンフォニー・コンサート」の名で知られることになるこの演奏会は、日本の青少年音楽鑑賞教育の草分けであり、聴衆の中から多くの音楽愛好家が育った。高度経済成長期以降、企業の寄附金の減少により、活動は縮小を余儀なくされたが、カニングハムは晩年まで演奏会事業を維持した。

本稿は、カニングハムが創始した「青少年シンフォニー・コンサート」に注目し、その演奏活動の内容を考察するものである。カニングハムに関する学術的研究は未だなく、その生涯については下重暁子の著作で扱われているにすぎない（下重2005）。したがって、本稿では、第一に、日本の一般紙誌と英字新聞、青少年音楽協会発行の報告書等の検討を通して、「青少年シンフォニー・コンサート」の創始の経緯とその活動を辿る。第二に、カニングハムが執筆・発行した「ミュージック・ノート」²と呼ばれる小冊子89冊を基に、演奏会のプログラム内容とレパートリーを明らかにする。「ミュージック・ノート」の掲載内容は、演奏会プログラムと曲目解説を中心としながらも多岐にわたっており³、会報の役割も併せ持つことから、カニングハムと青少年音楽協会の活動を伝える同時代資料と評価できる。

2. エロイーズ・カニングハムの経歴と青少年音楽協会

2-1. 青少年音楽協会の設立まで（1899～1939）

エロイーズ・カニングハムは、1899年9月4日、アメリカ合衆国ペンシルベニア州で、宣教師のウィリアム・カニングハム（1864-1936）と学校教師をしていた妻エミリーの長女として生まれ、2歳の時に両親に連れられて来日した（宮原1991：54-55）。父ウィリアムは東京の四谷を本拠地に「四谷ミッションを確立し、東京、千葉を中心に朝鮮半島、台湾まで伝道し、教会二十六、日曜学校八十二を組織」するなど独立伝道師として布教活動を行う一方、「学習院などの英語教師」として教育活動にも携わった（宮原1991：54-55）。彼が四谷に建設した東京若葉キリスト教会は、現在、新宿区の地域文化財第33号に認定されている⁴。

幼少期のカニングハムは、東京で「外国人向けの幼稚園に通った」が、外国人のための「小・中学校はなかった」ために、母親達によって「寺子屋式に」教育された（宮原1991：55）。1916年、17歳の時に高

等教育を受けるために渡米し、高校卒業後、オハイオ州のオーバリン大学とオーバリン音楽学校で学び、ピアノ科で学士号を取得。その後、ニューヨーク市のコロンビア大学大学院で音楽学を学び、修士の学位を得た (Alexander 2000、読売新聞1999/5/5、報告書：26)⁵。1927年に日本に帰国し、「東京女子大学と東洋英和女学校の英語教師として一年、その後、北京のアメリカン・スクールに二年つとめ」、東京に戻ってからは、「1940年まで、アメリカン・スクールで音楽を教えた」(宮原1991：55)。学校で教えるなかで、日本の子どもたちが「本物のオーケストラを聴いたことがない」(宮原1991：55)と知り、子どもたちにオーケストラの生演奏を届けるコンサート事業の実現を目指すようになる。

2-2. 「青少年交響楽鑑賞会」設立と戦前・戦後の活動 (1939～1950年3月)

1939年、カニングハムは「青少年交響楽鑑賞会」を設立する (*The Japan Times*, December 6, 2000)。「ニューヨーク・ナショナル・シティバングの日本支店長だったジョン・カーティス」が資金援助したほか、「立教学院のポール・ラッシュ、恵泉女学園の河井道子などが賛同、また英・米・独・伊・ポーランド大使も賛助会員に加わった」(宮原1991：55)。同年6月17日、第一回コンサートが日比谷公会堂で開催された。「若き人々のための交響楽演奏会」という名称で、齋藤秀雄指揮、馬場二郎解説、新交響楽団 (NHK交響楽団の前身) の演奏であった。創立60周年の再現演奏会のプログラム (資料1) からは、「オーケストラの楽器と曲の主題とを实地に示す」「教育的な」演奏会だったことが窺える (報告書：19)。アジア・太平洋戦争前に、新交響楽団は齋藤とヨーゼフ・ローゼンシュトック両氏の指揮で計7回の演奏協力を行っている (「N響演奏会記録」)。

カニングハムは、「このコンサートの開催に先駆けてニューヨークへ渡り、NBCやCBSでラジオ放送される若者のためのコンサートというアメリカ合衆国での最先端の動向について研究した」ようだ (Masui 1987)⁶。折しも1920年代、30年代のニューヨーク・フィルハーモニックは青少年向けの教育的コンサートの充実を図り⁷、1922年にはコンサートのラジオ放送も導入するなど⁸、先駆的な活動を展開していたが、カニングハムが渡米した時期やニューヨークでの足取りは分かっていない。

戦時下と終戦直後のカニングハムの消息も不明な点が多い⁹。1948年9月に、「青少年交響楽鑑賞会」は「青少年交響楽演奏協会」と改称し、再開した。「日本放送協会が毎月一回オーケストラと全国放送設備を提供」し、「日比谷公会堂から公開放送」されるコンサートは「解説つきで、聴衆はすべて一般の小中学生を招待した」と言われる (増井；向坂1999：7)。日本放送協会の支援は一年半続いた後、1950年3月に打ち切られ (報告書：20)、「青少年交響楽演奏協会」は資金難による活動停止の危機に直面した (朝日新聞1950/3/25)。

2-3. 「青少年シンフォニー・コンサート」の興隆 (1950年12月～1966年)

その後、カニングハムは資金集めに自ら奔走し、「各界の著名人の助力¹⁰、実業界の経済的援助と民間放送及び東京交響楽団の協力を得て」(報告書：20)、1950年12月に独立の非営利団体として再スタートした。その際、コンサート名を「青少年シンフォニー・コンサート」へ、翌年組織名を「青少年シンフォニー・コンサート協会」へ改めた (報告書：20)。運営面では、会員制度を導入し、「東京横浜地域の中学校および高等学校」の会員校229校 (1953年時点) の生徒を、日比谷公会堂に無償で招待した。上田仁指揮の東京交響楽団が演奏協力し、アメリカ陸軍、空軍楽隊も年一回程度、演奏を担当した。日比谷公会堂のコンサートは民間放送局 (日本文化放送、新日本放送、ラジオ九州、北海道放送、北陸文化放送、アメリカ駐留軍FEN) を通じて、全国 (朝鮮含む) に「公共奉仕プログラムの一つとして中継放送」された (「MUSIC

NOTES」1953/1/31)。

1951年からは年十回コンサートを開催し(「MUSIC NOTES」1953/1/31)、1957年12月の第91回コンサートまで同じペースで続けられた。その間、カニングハムは演奏会企画からプログラム構成、演奏者の調達、曲目解説の執筆までほぼ一人で切り盛りした。子どもを対象とする教育的コンサートの事業化は、当時の日本では他に類を見ない新しい試みであり、その道を切り拓いたカニングハムは先駆者と言える。「青少年シンフォニー・コンサート」の存在は、次第に東京・横浜地域の音楽愛好家や音楽家を目指す若者を中心に浸透していった¹¹。1953年9月には「新人コンサート」、1955年夏には軽井沢での「青少年音楽キャンプ」の開始、音楽図書館開設など、青少年音楽協会は活動の幅を広げていった。こうした活動の多面化に伴い、1953年10月には「若人への音楽」という語がコンサート名に併記されるようになり、1954年11月には組織名称も「若人への音楽協会(MUSIC FOR YOUTH)」へと改称された(「MUSIC NOTES」1954/11/27)。

1958年、「政府が突然に青少年音楽協会のあらゆる入場券に課税したため」、半年近く演奏会を中止し、再び運営の危機に晒された(報告書:27)。打開策として、会員制度の拡大(15歳から25歳までの全ての青少年を対象)、都内の大学講堂の使用、演奏協力団体の多様化など運営方法が見直された。東京交響楽団に加え、日本フィルハーモニー交響楽団(渡辺暁雄指揮)や東京フィルハーモニー交響楽団(大町陽一郎指揮)、東京藝術大学と武蔵野音楽大学の学生による「MFY 青少年交響楽団」(石丸寛、山本直純指揮)や桐朋学園オーケストラ(齋藤秀雄指揮)からも演奏協力を得た。こうした取り組みを経て、1959年12月に組織名を「青少年音楽協会」に戻し、社団法人化の準備を整えた。

1961年に認可が下り、社団法人青少年音楽協会となる。この頃から、管弦楽演奏会に留まらず、バレエやオペラ等も提供するようになり、1962年6月に「青少年コンサート」と改称する。次第に、演奏団体が独自にプログラムを組み、楽曲解説を執筆する例も散見されるようになった。1964年6月に、創立25周年記念演奏会が日比谷公会堂で岩城宏之指揮、NHK交響楽団により開催された(増井;向坂1999:7)。

カニングハムはこうし

た演奏会事業の傍ら、米国の音楽雑誌『ミュージカル・アメリカ誌』の特派員として、日本の音楽事情や伝統文化を紹介する記事を寄稿している(*Musical America*1959, 1960, 1961)。

資料1 「青少年音楽協会60周年記念シンフォニー・コンサート」で再現された、第一回コンサート(1939年6月17日)のプログラム
(1999年6月19日(土)2:00 p.m. 日比谷公会堂)

指揮: 岩城宏之
ヴァイオリン: 海野義雄
司会: 黒柳徹子
演奏: N響団友オーケストラ
I ワグナー: 歌劇「ローエングリン」より 第3幕への前奏曲
II 解説及び実演
a) バッハ(弦楽器合奏の実例として): アリア
b) シベリウス(木管楽器合奏の実例として): 交響詩フィンランディアより
c) シベリウス(金管楽器合奏の実例として): 交響詩フィンランディアより
d) 打楽器のデモンストレーション
III チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲ニ長調 Op.35より 第一楽章
ヴァイオリン独奏: 海野義雄
—————
休憩
IV シューベルト: 交響曲第8番口短調「未完成」D.759
V ヨハン・シュトラウスII: ワルツ「美しく青きドナウ」Op.314
ステージマネージャー: 宮崎隆男

注1) 【60周年記念】パンフレット(4頁)に基づき、筆者が作成した。

注2) II b), c), d)とIIIの曲目は「N響演奏会記録」には記載がない。

2-4. その後の活動（1968～1999）

1960年代後半以降、青少年音楽協会の活動は縮小傾向をたどる。「協賛企業の賛助金はほとんどが昭和三十年代で打ち切られ」（宮原1991：57）、「日本が高度経済成長期に入ったのは、むしろマイナスに作用した」（増井；向坂1999：7）。それでもカニングハムは事業を継続し、1968年以降は、「ヤング・ピープルズ・コンサートとサンデー・アフタヌーン・コンサートという企画をたて」（増井；向坂1999：7）、1978年以降は盲人音楽家を支援する取り組みも開始している（読売新聞1978/1/13、朝日新聞1985/10/4）。

1987年秋、長年にわたる青少年の音楽普及活動の功績により、勲四等瑞宝章を受賞（読売新聞1987/11/26）。百歳を迎えた1999年6月19日（土）には、青少年音楽協会60周年を祝う演奏会が日比谷公会堂で開催された（読売新聞1999/5/5）。その折に、第一回コンサートのプログラムが再現演奏されたのは記述の通りだ（報告書：4、11。資料1）。翌年の2000年11月27日、101歳で生涯を終える（読売新聞「編集手帳」2000/11/30、*The Japan Times* December 6, 2000）。

3. 「青少年シンフォニー・コンサート」のプログラム内容（1950～1966）

カニングハムは1950年代から60年代前半にかけて、「青少年シンフォニー・コンサート」の開催とそのラジオ全国放送により、青少年への音楽鑑賞機会の提供と普及に貢献した。本節では現存する「ミュージック・ノート」89冊を基に、この時期の演奏会プログラム内容を考察する。演奏会の基礎データ（日時、会場、演奏会名称とテーマ、演奏団体、指揮者、作曲家、作品、ソリスト）を資料3に纏めた。

3-1. 教育的コンサート

資料3に示した97回の演奏会のうち、50回でテーマが設定されている。なかでも特徴的なのは、1950年代前半に集中的に見られる「教育的、啓蒙的」テーマである。内容に沿って類別すると、①オーケストラの楽器の種類や編成を紹介するもの：「オーケストラの家族」（1954/4/24）、「オーケストラは語る」（1955/5/28）、「オーケストラは物語の語り手」（1955/6/18）、「オーケストラへの手引き」（1957/5/25）。②著名な作曲家の生涯と創作背景など音楽史の知識への関心を促すもの：「モーツァルトの音楽」（1953/4/25）、「偉大な音楽」（1953/9/26）、「大作曲家の音楽」（1955/1/29）。③「曲種」の特徴を紹介するもの：「オペラからの音楽」（1953/2/28）、「行進曲と舞曲」（1953/10/31）、「組曲の今昔」（1954/1/30）、「交響詩」（1954/9/25）。④「メロディーをいろいろに見て」（1954/3/27）のように、音楽作品（当該演奏会では変奏曲）の主題を例示して旋律書法を解説するもの、という四種となる。いずれのテーマも音楽の理解を援ける基礎知識を紹介するものであり、「ミュージック・ノート」には譜例や図版付きで解説が掲載された。こうしたテーマと選曲と解説の連動は、「曲のことや、それを作曲した人のことを知っている、なおさら面白く聞くことが出来ます」（「MUSIC NOTES」1953/10、8頁）と述べるカニングハムの教育方針を反映している。彼女はまた、聴衆の心構えとして、「日比谷公会堂であれ、ラジオであれ、このコンサートをお聞きになる前には、必ず“ミュージック・ノート”をよく読んでおいて下さい。それはコンサートを成功させるための皆様の責任の一つであると考えて頂きたいと思います」（「MUSIC NOTES」、1953/1、6頁）とも述べる。こうした方式の青少年向け「教育的コンサート」は1920年代、30年代のニューヨーク・フィルの「ヤング・ピープルズ・コンサート」と共通点が多くみられる（注7参照）。

教育的テーマに準ずるものとして、国や地域をテーマに掲げる演奏会がある。フランス（1953/1/31）、

イタリア(1955/11/26)、英国(1956/1/28)、スペイン(1956/3/24)、オーストリア・ドイツ(1956/4/28)、ベルギー(1956/11/24)、ドイツ(1957/3/30)、ボヘミア(1957/11/30)が取り上げられ、各地の作曲家による作品や民謡など、「お国柄」で統一したプログラム構成が特徴である。また、国名を冠することは、各国大使館の後援や来日演奏家の賛助出演の実現など、演奏会運営上の意図とも結びついていた¹²。

3-2. プログラム構成とレパートリー

1) 曲種

プログラム構成は、およそ1時間の演奏時間内に、複数の曲目が並ぶものだった。一回の演奏会の曲目数はばらつきが見られるが(最小1、最大14)、4曲以上8曲以内が最も多い。演奏曲目を曲種別に分類した図1を見ると、管弦楽作品は、演奏比率の高い順に、管弦楽小品(39.0%)、組曲(11.9%)、交響曲(8.3%)、序曲・前奏曲(8.3%)、協奏曲(7.1%)、舞曲(3.0%)となる。管弦楽小品や序曲など、単一楽章で独立性が高い曲種とならんで、交響曲、協奏曲、組曲など多楽章からなる曲種が選曲されたことが分かる。合唱曲(14.7%)や讃美歌(2.8%)、独奏曲も取り上げられた。

なお、協奏曲の独奏者やアリア等の独唱者には、コンクールに入賞した新人演奏家が積極的に登用された(資料3の「ソリスト」欄と「若き藝術家を迎えて」(1953/6/27, 1954/5/29, 1955/2/26, 1957/2/23)参照)。

2) 抜粋演奏

図2は、一作品の全体が演奏されたか(全曲演奏)、一部が抜粋演奏されたか(部分的演奏)を分類し、その時代推移を示したものである。1957年までの演奏会では、交響曲や協奏曲の多楽章構成の作品から、一つ或いは幾つかの楽章が演奏される例が数多く確認できる。一方、1960年代以降は「部分的演奏」が減少し、交響曲や協奏曲の「全楽章演奏」が増加傾向を示しており、この時期に、交響曲等の抜粋楽章を含めた複数の楽曲配置というカニングハム定番のプログラム構成からの選曲方針の変化が認められる。

3) レパートリー形成

プログラムで最も頻繁に取り上げられた作曲家10名は資料2の通りだ(資料2・右欄は演奏度数)。チャイコフスキーの交響曲とバレエ音楽、ベートーヴェンとモーツァルトの序曲、交響曲、協奏曲は繰り返し演奏された。同時期の日本の職業オーケストラの定期演奏会のレパートリーでは、1950年代はベートーヴェン、モーツァルト、ブラームス、チャイコフスキー、ワーグナーが作曲家上位5名を占め、1960年代

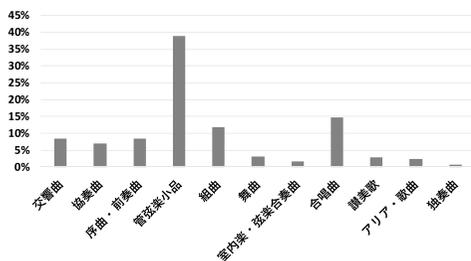


図1 曲種別の演奏傾向 (1950~1966)

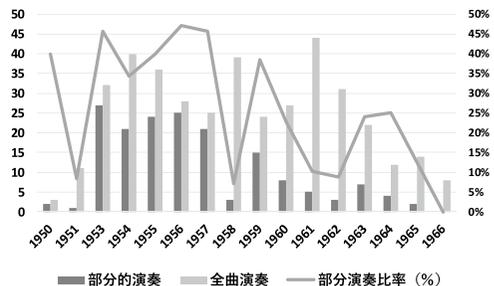


図2 演奏曲目の部分的演奏の推移(1950~1966)

にはワーグナーの代わりにリヒャルト・シュトラウスが台頭し、いずれも上位5名でレパートリー全体の35%を占めた (Inoue2018:18)。一方、「青少年シンフォニー・コンサート」では上位5名が占める割合は23%と、作曲家の選択傾向はプロよりも分散している。

レパートリーの範囲はバロック後期 (バッハ、ヘンデル、ラモー) から20世紀初頭 (ドビュッシー、ラヴェル等) に及ぶが、管弦楽組曲やオペラ・バレエの組曲、ワルツやポルカ等の舞踏曲、標題を持つ管弦楽小品が好んで選曲された。ルロイ・アンダーソン等のアメリカ人作曲家は米国軍楽隊によって積極的に取り上げられたが、後年になると日本のオーケストラも選曲しており、レパートリーの波及が確認できる。毎年12月は「クリスマスの音楽」(1953/12/26, 1954/12/18, 1955/12/17, 1956/12/22, 1957/12/21, 1959/12/19, 1963/12/23) と題して、クリスマスの季節や行事と結びつくレパートリー形成も見られる。

聴衆へのアンケートで最も人気を集めた曲目を演奏する「希望音楽会」や「みんなの好きな曲目」(1953/3/28, 1954/6/26, 1955/3/26, 1957/6/29) の企画のように、聴衆 (= 会員) の好みの動向に関心を寄せる姿勢も読み取れる。

3-3. 全員合唱「皆の歌」

コンサートでは必ず、「皆の歌」という全員合唱のプログラムが管弦楽作品の合間に挟まれる¹³。「ミュージック・ノート」には歌唱声部 (単旋律) の楽譜が掲載され、全員で斉唱との記述がみられる。選曲は日本歌曲から、日本語の歌詞 (訳詞) をもつ外国歌曲まで幅広い。主な曲目としては、①成田為三「浜辺の歌」、弘田龍太郎「浜千鳥」、滝廉太郎「花」、山田耕筰「赤とんぼ」等の日本歌曲、②フォスター作曲の「春」(原曲は「おお、スザンナ」、岩佐東一郎作詞) や「こきょうの人々」(原曲は「スワニー河」、勝承夫作詞)、スコット作曲の「アニー・ローリー」(緒園涼子作詞) 等の外国歌曲、③ビゼー「希望の道」(「アルルの女」より「ファランドール」、勝承夫作詞)、シューベルト「菩提樹」(石倉小三郎作詞)、レハール「若き日の歌」(植村俊夫作詞)、モーツァルト「春の歌」(原曲「春へのあこがれ」K596、古関吉雄作詞) 等のオペラ (オペレッタ) や芸術歌曲等が挙げられ、④12月にはヘンデルのオラトリオ「メサイア」より「ハレルヤ・コーラス」、1960年代にはベートーヴェンの「よろこびの歌」(岩佐東一郎; 伊藤武雄作詞) がレパートリーとなった。

「皆の歌」は、コンサートを鑑賞する若者が「声に出して歌う」ことで参加する唯一のプログラムである。カニングハムは、楽曲の主題に親しむことが作品の理解、ひいては聴取の楽しみに繋がるとして、「声に出して旋律を歌う」ことの大切さを度々説いている (「MUSIC NOTES」1953/2/28, 15-16頁)。「皆の歌」は、音楽鑑賞や聴取についてのカニングハムの教育理念を實踐する「手だて」を示したものと考えられる。

資料2 「青少年シンフォニー・コンサート」の作曲家の上位10名 (1950-1966) と演奏度数

1	チャイコフスキー	29
2	ベートーヴェン	28
3	モーツァルト	21
4	ヨハン・シュトラウス	16
5	バッハ	15
5	ヘンデル	15
7	ルロイ・アンダーソン	13
8	ハイドン	10
8	ビゼー	10
8	フンパーディンク	10

注) 1950年12月23日から1966年5月7日までの演奏会のうち、「皆の歌」と作者不明を除く、作曲家165名、465曲 (延べ数) を対象とした。

4. 結び

エロイーズ・カニングハムが、1950年代から1960年代の日本で、オーケストラの生演奏、曲目解説、全員合唱、ラジオ全国放送を活用して継続的に開催した「青少年シンフォニー・コンサート」は、青少年の音楽鑑賞教育の先駆として高く評価される。

しかし、カニングハムと青少年音楽協会の活動の全体像を明らかにするためには、戦前・戦後の日米関係や高度経済成長期の社会環境の変化、彼女を取り巻く人的ネットワークの変遷も視野に入れて、更に検証を進めていく必要がある。また、カニングハムの初期の演奏会運営との類似点が多い1920年代、1930年代のニューヨークの音楽界との接点の解明についても今後の課題としたい。

注

- 1 現在の「一般社団法人青少年音楽協会（MUSIC FOR YOUTH, INC.）」。当団体は幾度か改称しているが、本稿は総称的呼称として「青少年音楽協会」を用いる。
- 2 冊子タイトルは「MUSIC NOTES」から「若人への音楽」、「MFY NOTES」へと変遷するが、本稿は、報告書に倣い、曲目解説の項目名（注3参照）でもあるカタカナ表記の「ミュージック・ノート」を本冊子体の通称に用いる。
- 3 掲載内容は、会長挨拶文、協会の活動目的、委員と後援者（企業と個人）一覧、「皆の歌」の楽譜、演奏会プログラム（英語と日本語併記）、曲目解説「ミュージック・ノート」、音楽知識、音楽クイズ、会員へのお知らせ、協賛企業広告等から構成される。
- 4 新宿区「地域文化財一覧」には「明治34年（1901）にカニングハム宣教師がアメリカから来日し、四谷に教会堂を建設して布教活動を始めたのを起源とする」とある。
- 5 “She grew up here until the age of 17 when she went to study music at Oberlin College and Columbia University where she studied musicology.” (Alexander 2000)；「米国に一時帰国し音楽学の修士号を取得後、27年に東京に戻って私立女学校などでの音楽教師」（読売新聞1999年5月5日）。
- 6 “In 1939, Eloise Cunningham (….) organized the first symphony concert for youth ever held in Japan. Before the concert was held, however, Miss Cunningham went to New York City to study the youth concerts being broadcast by NBC and CBS, the pioneers of the movement in America.” *The Japan Times* (November 24, 1987).
- 7 ニューヨーク・フィルの教育的コンサートは、アメリカ人指揮者で教育者のアーネスト・シェリング (Schelling, Ernest. 1876-1939) の下、1924年から1936年に飛躍的に成長した。彼は「ヤング・ピープルズ・コンサート」の名称でオーケストラ演奏に解説を加える演奏会形式を開始し、全米から注目された (Shanet1975: 240)。
- 8 “Broadcasting Outline: Sponsors, Stations, Jan 1, 1922-Dec 31, 1954”の資料の後援会社欄にNBCの親会社RCAやCBS放送の名称が記載されている。
- 9 カニングハムは「1941年10月に米国に一時帰国し、アメリカ陸軍情報部のスペシャル・ブランチ (G2)」に配属され (宮原1991: 54)、1947年夏に「GHQ職員となり、来日した」(増井; 向坂1999: 7) と口述している。資料による検証は今後の課題である。
- 10 ベルギー外交使節団ドゥ・ラ・シュヴァルリエ中將、連合軍司令官マッカーサー夫人、藤山愛一郎氏、ジャパントイムズ社東ヶ崎清氏等が助力した (報告書: 20)。
- 11 音楽評論家の遠山一行 (1922-2014) は「カニングハムさんの御名前は、私のような年齢の音楽愛好者にはなつかしいものである。第二次大戦前から「青少年音楽協会」の活動を通じて我国の若者に音楽を聴く機会をつくってくださった功績は忘れられない」と記している (遠山1999)。

- 12 第43回演奏会「フランス音楽」では、訪日中のフランス人ヴァイオリニスト、レイモン・ガロワ=モンブラン(1918-1994)の出演をめぐり、駐日フランス大使への謝辞が記されている(1953/1/31)。
- 13 1920年代以降のニューヨーク・フィルの「ヤング・ピープルズ・コンサート」のプログラムも“Everybody Sing”という全員合唱を含んでおり、カニングハムの演奏会との類似性が指摘できる(New York Philharmonic Digital Archives)。

参考文献

1. 演奏会パンフレット・報告書 (一般社団法人青少年音楽協会所蔵)

「MUSIC NOTES」(1950/2,12, 1951/6, 1953/1~6, 9~12, 1954/1~6, 9~12, 1955/1~6)。

「若人への音楽」(1955/10~12, 1956/1, 3~6, 9~12, 1957/1~3, 5~6, 9, 11~12)。

「MFY NOTES」(1958/6, 10~12, 1959/1~2, 12, 1960/1~2, 6, 9, 11~12, 1961/1~2, 5~6, 9~11, 1962/4, 6, 9~10, 12, 1963/2~3, 6, 12, 1964/5, 9, 11~12, 1965/2~3, 10~12, 1966/1, 5)。

「社団法人青少年音楽協会60周年記念シンフォニー・コンサート／創立者エロイーズ・カニングハム女史100歳祝賀(1999/6/19)」、全14頁。【60周年記念】

「MUSIC FOR YOUTH／青少年音楽協会」(発行年不詳)、全30頁。【報告書】

2. 新聞記事

Musical America 79(7) (June, 1959), 80(3) (February, 1960), 80(7) (June, 1960), 81(7) (July, 1961)。

The Japan Times, (November 24, 1987, December 6, 2000)。

Tokyo Weekender, (December 15, 2000)。

朝日新聞 (1950/3/25, 1953/5/29, 1961/10/31, 1964/6/29, 9/23, 1965/3/26, 1985/10/4)。

東京新聞 (1999/5/7)。

読売新聞 (1978/1/13, 1/30, 1987/11/26, 1995/7/16, 1999/5/5, 2000/11/30)。

3. 文献

Alexander, Corky

2000 [追悼記事], *Tokyo Weekender* (December 15, 2000)。

Inoue, Tokiko

2018 “Western classical music in a non-Western culture: The repertoires of Japanese professional orchestras in the twentieth century,” *Poetics* 67: 13-25.

Masui, Keiji

1987 “American woman contributes to music development here. Recipient of Culture Award for pioneer work,” *The Japan Times* (November 24, 1987)。

遠山一行

1999 「カニングハムさんを称える」、【60周年記念】、1頁。

増井敬二；向坂正久

1999 「青少年音楽協会(1939~1999)」、【60周年記念】、7頁。

宮原安春

1991 「現代の肖像：在日七十五年／E・カニングハム／善意と啓蒙—米人女性のある昭和史」、『AERA』(1991年4月9日刊)、53-57頁。

Shanet, Howard

1975 *Philharmonic: A history of New York's Orchestra*. New York: Doubleday & Company.

下重暁子

2005 『エロイーズ・カニングハムの家』、東京：白水社。

4. ウェブサイト (2019/9/25最終アクセス)

“Broadcasting Outline: Sponsors, Stations, Jan 1, 1922-Dec 31, 1954,” New York Philharmonic Digital Archives. <https://archives.nyphil.org/>

「N響演奏会記録」、NHK交響楽団.

<http://www.nhkso.or.jp/library/archive/index.php>

「地域文化財一覧」、新宿区指定登録文化財・埋蔵文化財.

<https://www.city.shinjuku.lg.jp/content/000173574.pdf>

資料の収集にあたり、一般社団法人青少年音楽協会の役員の皆様には大変お世話になりました。記して厚く御礼申し上げます。

資料3 「青少年シンフォニー・コンサート」の演奏会データ

日付	会場	演奏会名称/テーマ	演奏団体	指揮者	番号	作曲家	曲名	ソリスト
1950/12/23	日比谷公会堂	青少年シンフォニー・コンサート (青少年交響楽演奏会)	東京交響楽団	近衛秀麿	1	ファンバーディンク	[ヘンゼルとグレーテル] 序曲	
					2	ピゼー	[カリヨン] — 「アルルの女」 第1組曲より	
					3	パッサ	田園交響曲 (羊飼いのクリスマスマス音楽) — クリスマスマス聖譚曲より	
					4	フランツ・グルーパー	きよよこのよる (葬唱)	
					5	(記載なし)	楽器の説明	
					6	チャイコフスキー	[胡桃割人形] 組曲 (全曲)	
1951/06/02	メモリアル・ホール	青少年バンド・コンサート	米国第293 陸軍楽隊	C.W. ラン グスタフ 准尉	1	スーザ	星条旗よ永遠なれ	
					2	ライゼン	喇叭手 (四重奏)	
					3	ガーシュウィン	ラブソディ・イン・ブルー	
					4	ワットソン軍曹編曲	[三番目の男] 主題歌	
					5	合唱(田中ノブ/オースター)	浜辺の歌 [春 (おお、スザンナ)]	
					6	ガーシュウィン	アイ・ゴット・リズム	
					7	ゴールドマン	野外音楽堂にて	
					8	ボスキエリ	時の踊り (「ジヨコンダ」より)	
					9	フルス種、カトコ編曲	「乾杯キングダム」 (ダンス・バンド) : 流行歌接続曲、青空	
					10	(記載なし)	痩せこけた人 (合唱 — 第293軍楽隊合唱団)	
					11	グロフエ	小径にて (「大溪谷」 組曲より)	
12	パグレー	国家の象徴 — 行進曲						
1953/01/31	日比谷公会堂	青少年シンフォニー・コンサート / 第43回演奏会	東京交響楽団	上田仁	1	シャプリエ	愉快な行進曲	
					2	ラモー	バレエ組曲 : ミエエレット、ミエゼット、タンブーリン	
					3	ドビュッシー	祭り	
					4	皆の歌	希望の道 (フランス民謡 : 勝承夫作曲)	
					5	ラヴェル	逝ける皇女のためのパヴァーヌ	
					6	ラヴェル	ツイガース (ヴァイオリンとオーケストラのための狂詩曲)	
1953/02/28	日比谷公会堂	青少年シンフォニー・コンサート / 第44回演奏会	東京交響楽団	上田仁	7	ミロー [「ミヨー」]	フランス組曲 (全曲)	レモン・加ワ・モブラ
					1	ヴェルディ	[アイダ] より抜粋 : ユリア奴隷の踊り、二重唱 (戦さの時は証すけり)、凱行進曲	
					2	ワーグナー	[ローエングリン] より抜粋 : 第一幕への前奏曲、第三幕への前奏曲	
					3	皆の歌 (レハール)	若き日の歌 (植村敏夫作詞)	
					4	サンサーンス	ケムリンとダリヲから抜粋 : 巫女達の踊り、君がみ声にわが心開く、パッカナール	
					5	モーツァルト	序曲 [魔笛]	
1953/03/28	日比谷公会堂	青少年シンフォニー・コンサート / 第45回演奏会	東京交響楽団	上田仁	2	ウェーバー	舞踏へのお誘い	
					3	メンデルスゾーン	序曲 [真夏の夜の夢]	
					4	皆の歌 (滝廉太郎)	[花]	
					5	ドビュッシー	牧神の午後 [への前奏曲]	
					6	チャイコフスキー	第六交響曲口短調 [悲愴] 第三楽章	
					1	モーツァルト	トルコ行進曲 ピアノの為にソナタ イ長調 (オーケストラ編曲)	
1953/04/25	日比谷公会堂	青少年シンフォニー・コンサート / 第46回演奏会	東京交響楽団	上田仁	2	モーツァルト	セレナーデ ト長調 第一楽章アレグロ 第二楽章ロマンティック・アンダンテ	
					3	モーツァルト	交響曲ト短調四〇番 第三楽章、第四楽章	
					4	皆の歌 (モーツァルト)	春の歌 (古岡吉雄作詞)	
					5	モーツァルト	二幕のピアノとオーケストラのための協奏曲 変ホ長調 第一楽章 新居正子、中島征矢子	
					6	モーツァルト	レクイエム : 魂服せしめよ / 涙の日なるかな / 聖なる哉	

エロイーズ・カニングハムと「青少年シンフォニー・コンサート」

日付	会場	演奏会名称/テーマ	演奏団体	指揮者	編曲	作曲家	曲名	ソリスト
1953/05/30	日比谷公会堂	青少年シンフォニー・コンサート /第47回演奏会	東京交響樂團	上田仁	1	ペルリオーズ	ラコチイ行進曲	
					2	パッサ	[アリア]・組曲第三番二長調	
					3	シュエベルト	[未完成]・交響曲短調第一楽章	
					4	勃廉(フランク・フォスター)	こきょうの人々(作詞 勝承夫)	
					5	ゴッコフイエフ	ピーターと狼・交響童話(物語 エリノア・ルースベルト夫人)	
					6	チャイコフスキ	眠り姫のワルツ	
1953/06/27	日比谷公会堂	若き藝術家を 迎えて	東京交響樂團	上田仁	1	ベートーヴェン	トルコ行進曲 第三番 八短調 作品37 第一楽章	佐々木陽子
					2	ベートーヴェン	交響的変奏曲	江藤彌子
					3	ベートーヴェン	交響的変奏曲	山口和子
					4	ブッチーニ	ワイルドオリオン協奏曲短調第一楽章	植村由美子
					5	メンデルスゾーン	「小さなオーガン」・フーゲ ト短調	
1953/09/26	日比谷公会堂	偉大な音楽	青少年シン フォニー・コ ンサート協会 樂團	上田仁	1	ベートーヴェン	コリオラン序曲	
					2	ベートーヴェン	交響曲第一番八短調第二楽章	
					3	ブラームス	交響曲第一番短調第一楽章	松浦豊明
					4	シュエマン	ピアノ協奏曲短調第一楽章	
					5	皆の歌(シベリウス)	「山の歌声」(津田浩一郎詞)	
1953/10/31	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォ ニー・コンサート /第50回演奏 会	青少年シン フォニー・コ ンサート協会 管絃樂團	上田仁	1	シベリウス	「フィンランディア」オーケストラのための詩曲	
					2	パッサ	舞曲(管絃楽組曲第二番短調から)	
					3	ハイドン	トランペットと管絃楽のための協奏曲変奏 アンダンテ、アレグロ	ジョージ・ブ ン
					4	ベートーヴェン	交響曲第七番イ長調第二楽章 アレグレット	
					5	皆の歌(ブラームス)	「眠りの精」(堀内敬三詩)	
					6	グリーク	誓忠行進曲	
					7	エルガー	カルメン組曲から イ) 勳章交代、ロ) アルカラの龍騎兵、ハ) ジファンダンス	
1953/11/28	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォ ニー・コンサート /第51回演奏会	アメリカ第 293陸軍楽 隊	WOJG フレ ック・ ブーツ	1	ヘンデル	水の音楽 1) アレグロ 2) アリア 3) マスエット 4) ホーンパイプ 5) ファイナル	
					2	メンデルスゾーン	夜想曲	
					3	クレア・グランドマン	アメリカ民謡 1) アメリカ民謡ラプソディー2) 青いしっぽの囃	
					4	皆の歌(ワグネル、民間伝説)	皆の歌: 1) おお! スザンナ 2) 濱千鳥	
					5	ヴァンセント・ペーニャ・エッティ	パンドのためのディヴェルティメント	
					6	スザ・キング、ベンジャミン	三つの異なる行進曲 1) ハイスター(編曲?) 2) パーナムとペリー(愛曲?) 3) ハリデー・マーチ	
1953/12/26	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォ ニー・コンサート /第52回	青少年シン フォニー・コ ンサート協会 管絃樂團	上田仁	1	ハーバート	おもちゃの行進曲	
					2	レビコフ	クリスマス、ワグネル組曲 1) 小びとのマーチ、2) 志那入形の踊、3) 道化師の踊	
					3	ゴールド	キャロル夜想曲	
					4	パッサ	クリスマスマズル舞曲よりの抜萃曲: 1) 田園交響曲 2) 衆賢曲	
					5	ヘンデル	救世主(メッセヤ)より抜萃曲: 1) 序曲 2) ハレルヤ・コーラス	
					6	皆の歌(グラーバー)	聖しこの夜	
1954/01/30	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォ ニー・コンサート /第53回	青少年シン フォニー・コ ンサート協会 管絃樂團	上田仁	1	ヘンデル	水上の音楽	
					2	グレルック	ワグネル「モーツァルト」幸福は精霊の贈(3) ミゼット4) 断片はアリア	
					3	皆の歌(ペーニャ)	皆の歌(ペーニャ) 幸福は精霊の贈(3) ミゼット4) 断片はアリア	
					4	コダイ	希望の道	
ハリデー・ヤーン・ヤーン[ハーリ・ヤーン]シチュエーション組曲(全曲)								

日付	会場	演奏会名称/テーマ	演奏団体	指揮者	編曲	作曲家	曲名	ソリスト
1954/02/27	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー コンサート/第54回	青少年シンフォニー・コンサート協会 管弦楽団	上田仁	1	コーツ	ロンドン組曲	
					2	メンデルスゾーン	交響曲第四番「イタリア」	
					3	皆の歌(ベートーヴェン)	よろこびの歌	
					4	グラーター	ノルヴェイ舞曲第二番	
					5	瀧廉太郎	荒城の月	
					6	グロブーフエ	グランドキャニオン(大峡谷)組曲	
					7	シャブリエ	スバイン狂詩曲	
1954/03/27	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー コンサート/第55回	青少年シンフォニー・コンサート協会 管弦楽団	上田仁	1	ハイドゥン	メヌエット(交響曲「驚愕」ト長調から)	
					2	皆の歌(ハイドゥン)	若き人の朝(藤浦洗詞)	
					3	ハイドゥン	主題と変奏(皇帝弦楽四重奏曲ハ長調から)	
					4	ベートーヴェン	アンダンテ(交響曲第五番「運命」ハ短調から)	
					5	ハイドゥン	聖アントニオのコラール(デヴィゲルテイルメント変口調から)	
					6	ブラームス	ハイドゥンの主題による変奏曲	
					7	グリエル	水兵の踊り	
1954/04/24	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー コンサート/第56回	青少年シンフォニー・コンサート協会 管弦楽団	上田仁	1	シャブリエ	楽しい行進曲	
					2	(記載なし)	オーケストラの家族の実演	
					3	ヤーネフェルト	子守唄/前奏曲	
					4	皆の歌(モーツァルト)	春の歌(古岡吉雄詞)	
					5	チャイコフスキー	交響曲第四番へ短調(第二楽章、第三楽章、第四楽章)	
1954/05/29	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー コンサート/第57回	青少年シンフォニー・コンサート協会 管弦楽団	上田仁	1	ペーターヴェン	コロオラソ序曲	
					2	ウエーバー	ピアノと管弦楽のためのコンツェルトシテュック へ短調	大野亮子
					3	サンサーンス	1) 翻譜「バノンとリリ」から「優よ」踊き(飯沼来よ) 2) 同「踊き(飯沼来よ)」	宮原徳子
					4	ビゼー	歌劇「カルメン」から「ハバナラ」	有松洋子
					5	チャイコフスキー	「ヴァイオリン協奏曲」二長調作品35第一楽章 アレグロ・モデラート	
1954/06/26	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー コンサート/第58回	青少年シンフォニー・コンサート協会 管弦楽団	上田仁	1	ロッシニ	「セザリアの理髪師」序曲	
					2	ペーターヴェン	交響曲第六番へ長調「田園」第一楽章アレグロ・マ・ノン・トロツポ	
					3	ドヴォルザーク	交響曲第五番へ短調「新世界から」第二楽章ラルゴ	
					4	皆の歌(シューベルト)	菩提樹	
					5	チャイコフスキー	白鳥の湖 二幕への導入曲	
					6	リスト	ハンガリア狂詩曲	
1954/09/25	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー コンサート/第59回	青少年シンフォニー・コンサート協会 管弦楽団	上田仁	1	シャブリエ	愉快な行進曲	
					2	リスト	プレリュード	
					3	サンサーンス	死の舞踏	
					4	皆の歌(山田耕筰)	赤とんぼ	
					5	スマタス	モルダウ	
					6	シベリウス	フィンランディア	
1954/10/30	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー コンサート/第60回演奏会	アメリカ第293陸軍楽隊	CWO エヴァー・ V・ア ダール ゲ	1	「モント・ゴルド」(編曲)	アメリカからの挨拶	
					2	「デューカ」(編曲)	魔法使いの弟子	
					3	ルロイ・アンダーソン	アイランドの洗濯女	
					4	「カーク」(編曲)	タンホイザー序曲	
					5	皆の歌:成田為三	浜辺の歌	
					6	「ジャック」(編曲)	アンドレア・シェニエー序曲	
					7	「アマニ」(編曲)	前奏曲 夏ハ短調	
8	スーザ	ハンドス「ハズ」 アックロス ザ シー						

エロイーズ・カニングハムと「青少年シンフォニー・コンサート」

日付	会場	演奏会名称/テーマ	演奏団体	指揮者	編曲	作曲家	曲名	ソリスト
1954/11/27	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー・コンサート/第61回演奏会	青少年シンフォニー・コンサート協会管弦楽団	上田仁	1	グリフィッシュユ	白孔雀	伊藤裕
					2	グリーク	ピアノ協奏曲イ短調 第一楽章アレグロ・モデラート	
					3	皆の歌(ロッシニ)	湖上の月(吉岡郷甫訳)	
					4	ムソルグスキ	展覧会の絵	
1954/12/18	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー・コンサート/第62回演奏会	若人への音楽協会管弦楽団	上田仁	1	ハーバート	おもちゃの行進曲	川口絹代
					2	アンダーソン	穂すべり/クリスマスマスの祝祭	
					3	ピゼー	「カリヨン」、「アルルの女」第一組曲より	
					4	アンバーディンク	「ヘンゼルとグレーテル」序曲	
					5	パッサ	「田園交響曲」、「クリスマス聖讃曲」より	
					6	モーツァルト	ソプラノ 詠唱「アレレヤ」	
					7	ヘンデル	メシヤ(福音)より 序曲/アブラハム 詠唱 カム ウント ヒム/ヘルヤコラス	
					8	ゴールド	「アデステ・フィデリス」	
					9	皆の歌	きよこの夜(全員合唱)	
1955/01/29	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー・コンサート/第63回演奏会	若人への音楽協会管弦楽団	上田仁	1	モーツァルト	「フィガロの結婚」序曲	田中伸道
					2	パッサ	「小さなオーガン・フーゲ」ト短調 [小ワグ] (カイレット編曲)	
					3	パッサ	あまき死来らば(ストコフスキ一編曲)	
					4	ベートーヴェン	ロマンス 二番 へ長調 (ヴァイオリンとオーケストラのための)	
					5	皆の歌(ベートーヴェン)	よろこびの歌	
1955/02/26	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー・コンサート/第64回	若人への音楽協会管弦楽団	上田仁	6	フランク	交響曲二短調 第一楽章 レントーアレグロ ノン トロポ	柴玲子
					7	ブラームス	ハンガリア舞曲 第五番 第六番	
					1	国歌	君が代	
					2	ゴルダーマン	チェロ協奏曲第一番イ長調 第二楽章、第三楽章	
					3	トーマ	「ミニヨン」から 君よ知るや南の国	
					4	ピゼー	「カルメン」から ハバナラ	
					5	皆の歌(フォスター)	こきょうの人々	
					6	サラサーテ	チゴイネルワイゼン	
1955/03/26	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー・コンサート/第65回	若人への音楽協会管弦楽団	上田仁	7	リスト	ピアノ協奏曲 第一番 変ホ長調	前田郁子
					1	ベートーヴェン	コリオラン序曲	
					2	ヘンデル	水上の音楽組曲	
					3	皆の歌	アンニー・ローリー	
					4	メンデルスゾーン	交響曲第四番 イ長調 (イタリヤ) 第一楽章 アレグロ ヴィヴァーチェ	
					5	アイランド民謡	ロンドンデリーの歌	
1955/04/30	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー・コンサート/第66回	若人への音楽協会管弦楽団	上田仁	6	ピゼー	「カルメン」組曲	松岡三恵
					1	ワーグナー	歌劇「タンホイザー」から お祭りの行進曲	
					2	ヘンデル	ラルゴ	
					3	フランク	交響曲 二短調	
					4	皆の歌	希望の道	
					5	ハルプホルセン	ロシアの大名の行進	
					6	グノー	あやつり人形の葬送行進曲	
					7	グリーク	「ペールギュント」組曲から ソルヴェイグの歌	
8	チャイコフスキ	交響曲第六番ロ短調(悲愴)第三楽章 アレグロ・モルト ヴィヴァーチェ						

日付	会場	演奏会名称/テーマ	演奏団体	指揮者	編曲	作曲家	曲名	ソリスト
1955/05/28	日比谷公会堂	若人への音楽／ 青少年シンフォニー 二・一・コロンサート／ 第67回	若人への音楽 協会管弦楽団	上田仁	1	バッハ	組曲 二長調 第三番	
					2	ジャーマン	ネル・グイン組曲 (いなかの踊りー牧人の踊りー楽しき人々の踊り)	
					3	皆の歌 (レハール)	若き日の歌 (植村俊夫詞)	
					4	チャイコフスキー	ワルツ』交響曲第5番ホ短調より	
					5	渡辺浦人	「野人」交響組曲	
					6	テ アリア	「火祭りの踊り」、舞踊曲「恋は魔術師」より	
1955/06/18	日比谷公会堂	若人への音楽／ 青少年シンフォニー 二・一・コロンサート／ 第68回	若人への音楽 協会管弦楽団	上田仁	1	リュエーバー	「オペロン」序曲	
					2	リムスキー=コルサコフ	シエララザード「ト」組曲から「若い王子と王女」	
					3	皆の歌 (山田耕筈)	この道 (北原白秋詩)	
					4	ブルッフ	ヴァイオリン協奏曲 第一番 ト短調	
					5	ゴルト[ヘント・ガルト]	アメリカからの挨拶	
1955/10/29	日比谷公会堂	若人への音楽／ 青少年シンフォニー 二・一・コロンサート／ 第70回演奏会	アメリカ 第746空軍 楽隊	空軍少佐 サミュエル・コ ツ	1	クレジガ・ロフ	チェーバのダビイちゃん	
					2	パウロ・フツセー	交響曲 変ロ長調	
					3	皆の歌(ワズター/細路三)	おおおスザンナ/浜辺の歌	
					4	記載なし	行進曲世界巡り	
1955/11/26	日比谷公会堂	若人への音楽／ 青少年シンフォニー 二・一・コロンサート／ 第71回	若人への音楽 協会管弦楽団	上田仁	1	ヴォルフ・フェラーリ	「スザンナの秘密」序曲	
					2	パレストリーナ	「アドレマス テ」 「サンクツス」 (ハーヴィー編曲)	
					3	ガリエリ[G.ガリエリ]	ソナタ ピアノ エ フォーテ (ハーヴィー編曲)	
					4	コレルリ	合奏協奏曲 第八番 ト短調	
					5	皆の歌(ロッシニ)	湖上の月 (吉岡輝甫訳)	
					6	タガニニ [バガニニ]	無窮動 (モリナリ編曲)	
1955/12/17	日比谷公会堂	若人への音楽／ 青少年シンフォニー 二・一・コロンサート／ 第72回	若人への音楽 協会管弦楽団	上田仁	1	ヴェルディ	「カヴァレリア・ルステイカーナ」間奏曲	五十嵐喜芳
					2	ハート	歌劇「アイーダ」から抜粋	
					3	アンダーソン	クリスマスの祝祭/樅すべり	
					4	ファン・デア・インク	「ヘンゼルとグレーテル」序曲	
					5	モートン・ゴールド	アヂステ フィデリス	
					6	コレリ	クリスマス協奏曲第八番田園	
					7	ヘンデル	メジヤ (徵世目)より 序曲/ソラ/歌劇 カム ウント ヒム/ハレルヤコーラス	
					8	皆の歌	きよこの夜 (全員合唱)	
					1	ジェレマイア・クラーク	トランペット・ヴォランタリ	
					2	ブリッテン	青少年の管弦楽入門	
3	皆の歌	楽しき我家 (アイルランド民謡)						
4	エリック・コーツ	ロンドン組曲						
5	バーシイ・カインジャー	四つの英国民謡						
1956/01/28	日比谷公会堂	若人への音楽／ 青少年シンフォニー 二・一・コロンサート／ 第73回	若人への音楽 協会管弦楽団	上田仁	1	グルナードス	セプティンヤ(スペイン舞曲より)、トリアーナ(イペリア組曲より)	
					2	伊福部昭	交響譚詩	
					3	皆の歌(滝廉太郎)	「花」	
					4	舞踊組曲「三角帽子」からの踊		
1956/03/24	日比谷公会堂	若人への音楽／ 青少年シンフォニー 二・一・コロンサート／ 第75回	若人への音楽 協会管弦楽団	上田仁	1	フェアリヤ	舞踊組曲「三角帽子」からの踊	

エロイーズ・カニングハムと「青少年シンフォニー・コンサート」

日付	会場	演奏会名称/テーマ	演奏団体	指揮者	編曲	作曲家	曲名	ソリスト
1956/04/28	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー・ コンサート/第76回	若人への音楽 協会管弦楽団	カール・ チエリス	1	パッハ	組曲第三番二長調より「アリア」	林リ子、ジョセフ・モリナー
					2	ハイドゥン	交響曲第百番ト長調より「メヌエット」	
					3	モーツァルト	フルートとハープとオーケストラのための協奏曲 (K299) 第二楽章、第三楽章	
					4	皆の歌(シューベルト)	楽劇「ニュールンベルグの名歌手」より抜粋	
					5	ワグナー	円舞曲「春の声」	
					6	シュトラウス	交響曲第四十番ト短調 第三楽章 メヌエット	
1956/06/30	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー・ コンサート/第77回	若人への音楽 協会管弦楽団	上田仁	1	モーツァルト	交響曲第七番イ長調 第四楽章 アレグレット	
					2	ドヴォルジャーク	交響曲第五番ホ短調	
					3	ベートーヴェン	交響曲第五番ホ短調	
					4	皆でうたう歌(滝廉太郎)	「花」	
					5	デュエカ	魔法使いの弟子	
					6	グリーク	ペール・ギユメント組曲より抜粋	
1956/09/29	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー・ コンサート/第78回	若人への音楽 協会管弦楽団	上田仁	7	チャイコフスキー	白鳥の湖 バレエ組曲より抜粋	五十嵐喜芳
					8	グリーク	朝	
					1	メンデルスゾーン	フィンガルの洞窟—序曲	
					2	ドビュッシー	雲	
					3	リアード	私は蚊と踊った	
					4	皆でうたう歌(山田耕筰)	「赤とんぼ」	
1956/10/27	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー・ コンサート/第79回	第八軍司令部 軍楽隊	ドウソン・ マックワイ ルウイー	5	スメタナ	モルドウ	
					6	テノール独唱	(記載なし)	
					7	チャイコフスキー	花のワルツ	
					8	エリック・オスターリッソ	ナットメツガース行進曲	
					9	ドビュッシー	交響曲「未完成」第一楽章	
					10	ヴォーン・ウィリアムズ	牧羊の午後への前奏曲 (ハロルド・L・ウォルター編曲)	
1956/11/24	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー・ コンサート/第80回	若人への音楽 協会管弦楽団	上田仁	1	グレート・ヴォーン	八の小组 (第8交響曲)	潮田益子
					2	フレデリック・カーゾン	ラッパ手の休日	
					3	グレート・ヴォーン	追いつかれた小鬼	
					4	グレート・ヴォーン	舞踏組曲「セフェールとプロクリス」	
					5	フランク	交響曲二短調 第一楽章	
					6	皆でうたう歌(大中寅二)	やしの実 大中寅二作曲	
1956/12/22	日比谷公会堂	若人への音楽/ 青少年シンフォニー・ コンサート/第81回	若人への音楽 協会管弦楽団	上田仁	7	ヴァイオリン協奏曲 第4番 二短調 作品31	第一楽章	丸山みどり、矢野滋 ヨハン・セバスチヤン
					8	ポート	常動曲	
					9	ホイブレヒツ	管弦楽のための3楽章のセレナーデ 第1楽章、第2楽章	
					10	アンダーソン	クリスマス祝祭	
					1	リヤード	「カリヨン」、「アルルの女」 第1組曲より	
					2	コレルリ	クリスマスの歌	
3	ヘンデル	「救世主」より 序曲/ハレルヤコーラス						
4	ファン・デインク	歌劇「ハンゼルとグレートル」						
5	クラインシンガー	ハーモニカと管弦楽のための協奏曲「ストリート・コーナー」						
6	皆の歌	きよよこの夜						

日付	会場	演奏会名称/テーマ	演奏団体	指揮者	編曲	作曲家	曲名	ソリスト
1957/01/26	日比谷公会堂	青少年シンフォニー・コンサート 第82回	若人への音楽 協会管弦楽団	上田仁	1	ラモー(モツトル 編曲)	舞踊組曲	
					2	ドビュッシー	雲	
					3	ピエール	小牧神の入场	
					4	ラヴェル	死せる王女のためのパヴァーヌ	
					5	皆の歌	希望の道—フランス民謡	
					6	オネガー(オネゲル)	機関車パシフィック251	
					7	ドリローブ	舞踊組曲「コッペリア」より(スワニルダのワルツ、チャルダッシュ)	
					8	サンサーンス	ホルンと管弦楽のためのロマンス	奥元朝
					9	ベルリオーズ	ハンガリー行進曲	
1957/02/23	日比谷公会堂	青少年シンフォニー・コンサート 第83回	若人への音楽 協会管弦楽団	上田仁	1	モーツァルト	歌劇「フィガロの結婚」序曲	
					2	モーツァルト	バリトン独唱(もう飛ぶまいぞ蝶々、「フィガロの結婚」)	栗林義信
					3	ロッシニ	バリトン独唱(フィガロのワルゴ、[セヴィリヤの理髮師])	栗林義信
					4	ヴェルディ	クレド、歌劇「オテロ」	栗林義信
					5	モーツァルト	クラリネット協奏曲 イ長調 K.622	藤家光嗣
					6	皆の歌(ヨスタコヴィチ)	国際連合行進歌	
					7	リスト	ピアノ協奏曲 第1番 変ホ長調	小林仁
1957/03/30	日比谷公会堂	青少年シンフォニー・コンサート 第84回	若人への音楽 協会管弦楽団	カール・ チェリウ ス	1	パッハ	管弦楽組曲第2番(ロンド、メヌエット、プレエ、パディネリー)	
					2	ベートーヴェン	「エグモント」序曲	
					3	シューマン	ピアノ協奏曲イ短調 第一楽章	
					4	皆の歌	よろこびの歌(ベートーヴェン)	竹前聡子
1957/05/25	日比谷公会堂	青少年シンフォニー・コンサート 第86回	若人への音楽 協会管弦楽団	上田仁	1	モーツァルト	歌劇「ローエングリン」第3幕への前奏曲	
					2	ハイドゥン	音楽家のいろいろ;弦楽器—「メヌエット」—セレナード—長調K.525	
					3	コダイ	木管楽器: 厘アトニオのゴラル「厘アトニオのゴラル」輪舞曲(後口調より)	
					4	ヴェルディ	打楽器: ウイーンの音楽時計、組曲「ハーリ・ヤノシュ」より	
					5	クレイジンガー	金管楽器: 凱行進曲、歌劇「アイーダ」より	
					6	皆の歌(弘田龍太郎)	チューバのタビイちゃん	
					7	チャイコフスキー	踊千鳥	
1957/06/29	日比谷公会堂	青少年シンフォニー・コンサート 第87回	東京交響楽団	上田仁	1	ベートーヴェン	交響曲第4番 へ短調より(第2、3、4楽章)	
					2	チャイコフスキー	「コリオラン」序曲	
					3	皆の歌(大甲寅二)	バレエ組曲「白鳥の湖」抜萃	
					4	シューベルト	交響曲第8番短調「未完成」	
1957/09/28	日比谷公会堂	青少年シンフォニー・コンサート 第88回	東京交響楽団	上田仁	1	シャブリエ	楽しい行進曲	
					2	メンデルスゾーン	交響曲第4番イ長調 作品80「イタリア」(I、II、IV)	
					3	皆の歌(中田喜直)	夏の思い出	
					4	ベートーヴェン	ロマンス第2番へ長調 作品50	
5	ドビュッシー	小舟にて—「小組曲」より	前橋汀子					
6	ジャーマン	ネル・グイン舞曲(いなかの踊り、牧人の踊り、楽しき人々の踊り)						

エロイーズ・カニングハムと「青少年シンフォニー・コンサート」

日付	会場	演奏会名称/テーマ	演奏団体	指揮者	編曲	作曲家	曲名	ソリスト
1957/11/30	日比谷公会堂	青少年シンフォニー・コンサート第90回 世界を結ぶ音楽 ボヘミアの音楽	若人への音楽 協会管弦楽団 (東京交響楽団のメンバーによる)	上田仁	1	スマタナ	歌劇「売られた花嫁」抜萃 (序曲、ホルカ、フリアント、道化師の踊り)	岩本忠夫
					2	ドヴォルジヤック	交響曲第5番示短調「新世界より」 第1楽章	
					3	皆の歌	「気のいいがちよう」(ボヘミア民謡)	
					4	ドヴォルジヤック	チェロ協奏曲 口短調 第2楽章 アダージョ・マ・ノン・トロツポ	
					5	ワインベルガー	ポルカとワルガー 歌劇「笛吹シユワンダ」より	
					6	ガルバー	おもちゃの行進	
1957/12/21	日比谷公会堂	青少年シンフォニー・コンサート第91回 世界を結ぶ音楽 クリスマス音楽	若人への音楽 協会管弦楽団 (東京交響楽団のメンバーによる)	上田仁	1	ハーバート	カリヨン (「アルルの女」 第1組曲)	藤田みどり、小松みち子
					2	ビゼー	クリスマス祝祭	
					3	アンダーソン	オラトリオ「救世主」より (田園曲、ハレルヤ・コーラス)	
					4	ヘンデル	歌劇「ハンゼルとグレーテル」	
					5	ファンパーディング	きよしの夜	
					6	ガルバー	水上の音楽	
1958/06	日比谷公会堂 /お茶の水女子大学講堂	青少年シンフォニー・コンサート第92回 世界を結ぶ音楽	アメリカ陸軍 音楽隊	チャーター・ハインツェル	1	メンデルスゾーン	ノクターン	コラル・プレリュード「主よ、人の望みの喜びよ」
					2	リヒャルト・シュトラウス	民謡組曲	
					3	皆の歌 (成田為三)	「浜辺の歌」	
					4	クレア・グランマン	アメリカ民謡ラプソディー	
					5	リロイ・アンドソン	ラッパ手の休日、アイルランドの洗濯女	
					6	アーサー・ベンジャミン	ハリテージ・マーチ	
1958/10/25 & 11/2	日比谷公会堂 /お茶の水女子大学講堂	第94回青少年シンフォニー・コンサート	アメリカ海軍 746空軍バンド	フランク・ロウ・ワッド	1	ハンリー・フィルモア	行進曲「フートリフター」	おお、スザンナ/こきょうの人々 主よ讃えまつれ オリエン組曲 マウリス・C・ワットニー ハザー おもちゃの熊のピクニック フランシス・カヴェス タンパー 黒人霊歌幻想曲 ジョーリー・ゴブラー 行進曲「アメリカ水兵」 序曲「金色の竜」 ワルツ「踊る風」 バレエ組曲「パリの喜び」 パリの夜 「浜千鳥」 船れソレントへ (イタリア民謡) ブラヴァダ アンバリエール 荒城の月 エル・チョクロ (タンゴ) アラハムドズ・グロツト 軍隊マドレー
					2	リヒャルト・シュトラウス	三人のトランペット吹き	
					3	G.アゴステイニ	荒城の月	
					4	瀧藤太郎	皆の歌 (フォスター)	
					5	皆の歌 (フォスター)	パレストリーナ	
					6	パレストリーナ	ロージャー・W・ギブ	
7	ロージャー・W・ギブ	ジョン・W・ブラトン						
8	マウリス・C・ワットニー	フランシス・カヴェス						
9	ジョン・W・ブラトン	ワリス・C・ワットニー						
10	フランシス・カヴェス	エリック・オースターリン						
11	ワリス・C・ワットニー	ジョーリー・ゴブラー						
12	エリック・オースターリン	ヨハン・ブルツ						
1958/11/29 & 11/22	日比谷公会堂 /お茶の水女子大学講堂	第95回青少年シンフォニー・コンサート	アメリカ海軍 バンド	A.アーノルド	1	キング	行進曲「アメリカ水兵」	A.アーノルド
					2	キング	序曲「金色の竜」	
					3	エリック・オースターリン	ワルツ「踊る風」	
					4	ジャック・オプアエノバック	バレエ組曲「パリの喜び」	
					5	コンラッド・マキッドソン	パリの夜	
					6	皆の歌 (弘田竜太郎)	「浜千鳥」	

日付	会場	演奏会名称/テーマ	演奏団体	指揮者	曲譜	作曲家	曲名	ソリスト
1958/12/20 & 12/13	日比谷公会堂 /お茶の水女子大学講堂	第100/101回 青少年シンフォニー・コンサート	MFY青少年交響楽団	中山富士雄	1	チャイコフスキー	クリスマスのパレ:パレエ組曲「くるみ割り人形」抜萃 (小序曲、行進曲)	
					2	皆で歌うクリスマス・ソング	ジンダ・ベル、神のみ子は	
					3	リロイ・アングラソン	オーケストラによるクリスマス・ソング:クリスマスの祝祭	
					4	ハンデル	クリスマスのためのオラトリオ:「救世主」より (田園曲、ハレルヤコーラス)	
					5	ファン・バレーンク	クリスマスのオボエ: 歌劇「ヘンゼルとグレーテル」抜萃	藤田みどり、小松みち子
					6	グルーバー	皆の歌「きよこの夜」	
1959/01/24	お茶の水女子大学講堂	102nd Young People's Symphony Concert	合唱: 武蔵野室内合唱団 重奏: 武蔵野音楽大学生	ハウル・カドウ	1	シューマン	混声合唱: 流浪の民 作品112	
					2	ブラームス	混声合唱: 四つのジプシーの歌 作品112	
					3	A.アルビージ	フルート三重奏: 三つのフルートのための小組曲より (春の歌、泉)	
					4	皆の歌	「学生」の歌 ドイツ民謡/岡本敏明作詞	
					5	ベートーヴェン	管楽器三重奏: 六重奏曲 変奏長調 作品71 第一楽章	
					6	石丸寛	混声合唱: 日本童謡組曲	
					7	ベートーヴェン	混声合唱: 愉快なカノン集より	
1959/01/31	日比谷公会堂	103rd Young People's Symphony Concert	MFY青少年交響楽団	山本直純	1	バッハ	管弦楽組曲第3番二長調より (ガヴォット、ブーレ)	
					2	ラヴェル	死せる王女のためのパヴァーヌ	
					3	高田三郎	山形民謡による主題とフーガ	
					4	アルベニス	セキティリア	
1959/02/21	青山学院P・S・講堂	104th Young People's Symphony Concert	東京交響楽団	不詳	1	ハイドン	交響曲第94番ト長調「驚愕」(全楽章)	
					2	シューベルト	間奏曲とパレエ音楽第2番 (ロザムンデ) より	
					3	皆の歌(シュベルト)	「ぼだい樹」(近藤朔風作詞)	
					4	シュミット	間奏曲—歌劇「ノートル・ダム」	
					5	バルガー	ユージン公物語	
					6	J. シュトラウス	美しく青きドナウ	
					1	ハイドン	交響曲第94番ト長調「驚愕」: 第三楽章、第四楽章	
1959/02/28	日比谷公会堂	105th Young People's Symphony Concert	MFY青少年交響楽団	石丸寛	2	シューベルト	間奏曲とパレエ音楽第2番 (ロザムンデ) より	
					3	モーツァルト	ハスーン協奏曲変奏長調 K.191 (2、3楽章)	アントン・テック
					4	皆の歌(シュベルト)	「ぼだい樹」(近藤朔風作詞)	
					5	シュミット	間奏曲—歌劇「ノートル・ダム」	
					6	J. シュトラウス	ピチカート・波尔カ	
					7	J. シュトラウス	常動曲	
					8	J. シュトラウス	美しく青きドナウ	
1959/12/19	日比谷公会堂	第111回 青少年シンフォニー・コンサート	MFY青少年交響楽団	ウイリアム・スクラウンド	1	ビゼー	「アルルの女」組曲第二番より ファランドール	
					2	クリスマス・ソング(さかひか)	神のみこは (さんびか111番、まき人羊を (103補))	
					3	リヤードフ	八つのロシア民謡より:クリスマスの歌「コリアーダ・マレダ」	
					4	コレリ	合奏協奏曲第8番 短調 (クリスマス協奏曲) よりパストラール	
					5	モーツァルト	モテット「おどれ、喜べ、なんじ幸いなる魂よ」アレリヤ	窪田江美子
					6	ハンデル	聖譚曲「救世主」ハレルヤ・コーラス	
7	ファン・バレーンク	歌劇「ヘンゼルとグレーテル」抜萃	藤田みどり、小松みち子					
8	皆の歌	「きよこの夜」(さんびか109番)						

エロイーズ・カニングハムと「青少年シンフォニー・コンサート」

日付	会場	演奏会名称/テーマ	演奏団体	指揮者	編曲	作曲家	曲名	ソリスト
1960/01/30	日比谷公会堂	第112回青少年シンフォニー・コンサート	MFY青少年交響楽団	前田幸市郎	1	モーツァルト	歌劇「フィガロの結婚」序曲	
					2	ハイドゥン	交響曲第94番ト長調「驚愕」第2楽章	
					3	ベートーヴェン	交響曲第8番ヘ長調 第2楽章	
					4	皆の歌	「すいすいすっころぼし」日本民謡	
					5	クレイジンガー	チューバのタビーちゃん音楽童話	
					6	リロイ・アンドソン	シンゴペーション時計	
					7	ボルディーニ	踊る人形	
					8	グノー	あやつり人形の葬送行進曲	
1960/02/28	日本青年館ホール	第113回、114回青少年シンフォニー・コンサート	米国防空軍交響吹奏楽団 / シンギング・サージェント	ジョージ・S・ハワード大佐	1	A. トーマ	舞踊組曲「眠りの森の美女」のワルツ	
					2	L. アンダーソン	ラッパ手の休日	
					3	R. コンフリー	クラリネットの活躍	
					4	W. シューマン	ニューズリール組曲 (競馬、ファッショシオン・シヨウ、民族舞踊、動物園のお猿さん)	
					5	渡辺浦人	日本太鼓	
					6	M. ラヴェール	夜の唄	
					7	四つの行進曲	クワイ河マーチ (英国)、飛行士 (ドイツ)、あけぼの (日本)、星条旗よ永遠なれ (米国)	
					8	シンガ、サージェント編集	遙かなるスロニニエ河、赤い河、セントルイス・ブルース、米国防空軍の歌ほか	
1960/06/26	日比谷公会堂	第117回青少年シンフォニー・コンサート	ヴォルフガング・シュタフォンハーゲンと、イムベリアル室内楽団		1	レスピーギ	古代舞曲とアリア	
					2	モーツァルト	アイネ、クライネ、ナハトムジーク ト長調	
					3	チャイコフスキー	弦楽セレナーデ 八長調	
1960/09/24	日比谷公会堂	第119回青少年シンフォニー・コンサート	MFY青少年交響楽団	ウイリアム・スリックソン	1	皆の歌 (ベートーヴェン、山田耕作)	よろこびの歌、赤とんぼ	竹前總子
					2	ベートーヴェン	交響曲第2番ニ長調(全楽章)	
					3	ピストン	ピアノと室内楽の為の小協奏曲	
					4	長谷川良夫	「生はびけ」舞曲	
1960/11/26	日比谷公会堂	第121回青少年シンフォニー・コンサート	桐朋学園オーケストラ	斉藤秀雄 他	1	皆の歌(ベートーヴェン)	よろこびの歌	振吉圭子
					2	ブリットゥン	シンブルシンフォニー	
					3	ヴィヴァルディ	合奏協奏曲「四季」より「夏」	
					4	ウェーバー	舞踏への勧誘	
					5	チャイコフスキー	弦楽セレナーデ 八長調 Op.48	
					6	エネスコ	ルーマニア狂詩曲第1番	
1960/12/17	文京公会堂	第123回青少年シンフォニー・コンサート	日本室内交響楽団	J. ホッパ博士	1	クリスマスの歌	神のみこは、まき羊を	成田松智子、小松達子他
					2	ハンデル	聖蹟曲「救世主」より「バストラール・シンフォニー、ハレルヤ、コーラス	
					3	ファンバーディンク	歌劇「ヘンゼルとグレーテル」抜萃	
					4	皆の歌	「きよこの夜」(さんびか109番) (グルーパー)	
1961/01/28	日比谷公会堂	第124回青少年シンフォニー・コンサート	米国防空軍第746軍楽隊	フランクリン・J. ロックウッド	1	ヘンリー・ワイル	行進曲「フートリヒター」	J. ハッチソン
					2	モーツァ	軍隊交響曲	
					3	チャールズ・コア	マカレナの聖母	
					4	アンリ・レナー	絵画の情熱	
					5	グリーククラブ演奏	主よ 何という朝だ、空軍讃歌	

日付	会場	演奏会名称/テーマ	演奏団体	指揮者	編者	作曲家	曲名	ソリスト
1961/01/28	日比谷公会堂	第124回青少年シンフォニー・コンサート	米国第5空軍第746軍楽隊	フランクリン・J. ロックウッド	6	ドン・ギリス	音楽を発明した男	
					7	ケネス・アルフオード	クワイ河マーチ (英国)	
					8	皆の歌 (弘田龍太郎)	浜千鳥	
					9	ジョン・カフマン編曲	日本の歌メドレー	
					10	リロイ・アンダソン	橋すべり	
					11	J. フィリップ・スーザ	星条旗よ永遠なれ	
					1	大木英子	組曲「雪のふるさと」	
					2	林光	交響曲ト調第3楽章	
					3	皆の歌	ずいずいづところばし	
					4	グラナドス	歌劇「ゴエスカス」間奏曲	
					5	ラロ	スベイン交響曲	
6	フアリア	組曲「三角帽子」						
1961/05/27	日比谷公会堂	第127回青少年シンフォニー・コンサート	東京フィルハーモニー交響楽団	大町陽一郎	1	皆の歌(ベートーヴェン)	よろこびの歌	ジョン・ハント
					2	ベートーヴェン	エグモント序曲	
					3	ベートーヴェン	ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調「皇帝」	
					4	ベートーヴェン	交響曲第7番 イ長調	
1961/06/24	日比谷公会堂	第129回青少年シンフォニー・コンサート	東京交響楽団	ヤン・ポッパ	1	スメタナ	歌劇「売られた花嫁」一序曲	広瀬悦子
					2	チャイコフスキー	ヴァイオリン協奏曲	
					3	皆の歌 (飯田信夫)	「朝だ元気で」	
					4	クレイジンガー	音楽寓話「チューバのタビちゃん」	
					5	シューマン	交響曲第一番変ロ長調 第3楽章	
					6	ワグナー	タンホイザーより「祝典行進曲」	
1961/09/30	日本青年館 ホールまたは 共立講堂	第130・131回青少年シンフォニー・コンサート	米国第5空軍第746軍楽隊	キャブ・テレン・フリーグ	1	スーザ	美中の美 (行進曲)	
					2	ロング	編曲	
					3	A. リード	トランペットの歌	
					4	トロバ	グラナダの庭	
					5	C. ウイリアムス	交響組曲	
					6	フェシック	フローレンス人の行進曲	
					7	陶野重雄	若人の踊り	
					8	R. シュトラー	牧神の午後への前奏曲 (H. ウォルターズ編曲)	
					9	ドビュッシー	テイル・オイレシユピエーグルの愉快ないたづら (H. ウォルターズ編曲)	
					10	スーザ	星条旗よ永遠なれ	
1961/10/21	共立講堂	第132回青少年シンフォニー・コンサート	日本フィルハーモニー交響楽団	渡辺暁雄	1	サミュエル・バーバー	「恵口学校」への序曲	館野泉
					2	小山清茂	管弦楽のため木挽唄	
					3	瀧藤太郎	荒城の月	
					4	ジョージ・ガーシュイン	ラブソフィー・イン・ブルー	
					5	芥川也寸志	故郷のための三章	
1961/11/25	共立講堂	第133回青少年シンフォニー・コンサート	桐朋学園オーケストラ	斎藤秀雄 他	1	アーン・コブランド	エル・サロン・メキシコ	
					2	皆の歌 (フォースター)	オールド・ブラック・ジョー	
					3	ベートーヴェン	交響曲題1番ハ長調 (全楽章)	
4	プロコフ	コンチエルト・グロソフ	楽劇「ニューヨークの名歌手」前奏曲					

エロイーズ・カニングハムと「青少年シンフォニー・コンサート」

日付	会場	演奏会名称/テーマ	演奏団体	指揮者	編曲	作曲家	曲名	ソリスト
1962/04/28	神田共立講堂	第138回青少年シンフォニー・コンサート	東京フイー ハーモニー交 響楽団	大町陽一郎	1	グルック	序曲「アウリスとイフィゲニア」	山口平八郎
					2	パッサ	組曲第二番	
					3	ブラームス	大学祝典序曲、作品80	
					4	チャイコフスキ	ヴァイオリン協奏曲	
1962/06/02	東京文化会館	第139-140回青少年コンサート	米国第5空軍 第746軍楽隊	ハリ ー・ フリ ー・ 大尉	1	ショスタコヴィチ	国連行進曲	不詳
					2	ゴセック	軍隊交響曲、ハ長調(Ⅰ.アレグロ、Ⅱ.マエストロ、Ⅲ.ラルゲット、Ⅳ.アレグロ)	
					3	ワード	楽器紹介：クラリネットのいたずら	
					4	ライドセン	楽器紹介：ラッパ吹き	
					5	バルトーク	村の夕べ	
					6	皆の歌(弘田竜太郎)	浜千鳥	
					7	ウイリアムズ	交響組曲	
					8	ヴォーン・ウィリアムズ	英国民謡組曲	
					9	シューマンとエリクソン	米国民謡による変奏曲	
					10	スーザ	星条旗よ永遠なれ	
1962/06/23	日比谷公会堂	第141回青少年コンサート； 東芝シンフォニー・コンサート	東京交響楽団	エド ウ・ アル ト・シ ュ トラ ウス	1	ヨハン・シュトラウス	ジプシー男爵・序曲	不詳
					2	ヨハン・シュトラウス	円舞曲・ウイーンの森の物語	
					3	ヨハン・シュトラウス	アンネン・ポルカ	
					4	ヨゼフ・シュトラウス	ポルカ・おしやべり	
					5	ヨハン・シュトラウス	皇帝円舞曲	
					6	ヨゼフ・シュトラウス	かじや・ポルカ	
					7	ヨハン・シュトラウス	ポルカ・狩にて	
					8	ヨゼフ・シュトラウス	円舞曲・オーストリアの村つばめ	
					9	ヨハン・シュトラウス	ポルカ・うわ気心	
					10	ヨハン・シュトラウス	ピチカート・ポルカ	
					11	ヨハン・シュトラウス	常動曲(無窮動)	
					12	ヨハン・シュトラウス	円舞曲・美しく青きドナウ	
					13	ヨハン・シュトラウス	ポルカ・遊覧列車	
1962/09/29	日比谷公会堂	第142回青少年コ ンサ ート	東勇作バレエ 団	(記載なし)	1	チャイコフスキ	白鳥の湖 第2幕	不詳
					2	バレエモストレージョン	東勇作先生と東アカデミ・ド・ダンス・クラシック	
					3	L.ドリーヴ	コッペリア ディヴェルティスマン	
1962/10/27	日比谷公会堂	第143回青少年コ ンサ ート	東勇作バレエ 団	(記載なし)	1	チャイコフスキ	白鳥の湖 第2幕	不詳
					2	J.S.バッハ	古典組曲	
					3	L.ドリーヴ	コッペリア ディヴェルティスマン	
1962/12/08	東京文化会館	第144回青少年コンサート	読売日本交響 楽団、KAY台 唱団、MFY台 唱団	ウィリス・ ペー ジ	1	ファンデルイング	「ヘンゼルとグレーテル」序曲	瀧貞子、藤田みどり
					2	ヘンデル	「救世主」(メサイア)より	
					3	チャイコフスキ	「くるみ割り人形」より	
					4	ヴォーン・ウィリアムズ	「グリーンズリープス」による幻想曲	
					5	アンダーソン	クリスマス夜の祝祭	
					6	皆の歌	聖しこの夜(ブルーバー)	
1963/02/23	東京文化会館	第145回青少年コンサート	読売日本交響 楽団	ウィリス・ ペー ジ	1	エリック・コーツ	組曲「毎日のロンドン」より、ナイツブリチ行進曲	不詳
					2	アマース・ヤーネフェルト	子守唄	
					3	ベートーヴェン	よろこびの歌	
					4	フランツ・ハイドゥン	トランペットの為の協奏曲	
5	ハター・チャイコフスキ	イタリイ奇想曲						

日付	会場	演奏会名称/テーマ	演奏団体	指揮者	曲号	作曲家	曲名	ソリスト
1963/03/23	日比谷公会堂	第146回青少年コンサート 音楽は世界の言葉	東京交響楽団	上田仁	1	ヴォルフ・フェラーリ	「スザンナの秘密」序曲	広瀬悦子
					2	モーツァルト	交響曲第41番ハ長調（ジュピター）	
					3	皆の暁(ベートーヴェン)	喜びの歌	
					4	チャイコフスキー	ヴァイオリン協奏曲ニ長調	
					5	デ・フリアヤ	世界を結ぶ舞踊組曲：火祭の踊り	
					6	グリーク	世界を結ぶ舞踊組曲：メヌエット（クーブランの墓より）	
					7	ラヴェル	世界を結ぶ舞踊組曲：田舎の庭	
					8	米原健曲、カランジエー編曲	世界を結ぶ舞踊組曲：メヌエット	
					9	米原健曲、カリエー編曲	世界を結ぶ舞踊組曲：イタチはポップと鳴く	
					10	日本民謡、石丸寛編曲	世界を結ぶ舞踊組曲：八木節	
1963/06/22	共立講堂	第147・148回青少年シンフォニー・コンサート	米国第5空軍第746軍楽隊	ハリ・グ フ 大尉	1	J. ハワード	コロンビア特別地区マーチ	
					2	J. マーサー	リル・オーブナー序曲	
					3	J. キニオン	アハラチア組曲	
					4	A. スクリャピン	スクリアピンの二つのエチュード	
					5	T. トウッチ	ラ・ハンパ・ド・ヴェラ・クルス	
					6	A. ハチャトリアン	アルメニア舞曲	
					7	D. カーチス編曲	帰れソレントへ（イタリア民謡）	
					8	チャイコフスキー	主題と変奏	
					9	F. ルーサー	モスト・ハビイ・フエラ	
					10	シヨスタコヴィッチ	前奏曲 変ホ短調	
					11	パーキンス	ファンダンゴ	
					12	バントン編曲	アメリカのジャズから	
					13	スーザ	星条旗よ永遠なれ	
					14	アルフォード	ボーギー連隊長（クワイ河マーチ）	
1963/12/23	日比谷公会堂	第149回MFYコンサート	The Engel Family	(記載なし)		クリスマスの音楽	*トロンボーンとトランペット：クリスマス・ファンファーレ、コラール、我がの脚の誕生	
						全世界は歌うべきだ	*キリストの降臨：神の天使、マリアはいはらの森をいった	
						オーストリアのクリスマス音楽	*ヨーロップのクリスマスマスキャロル	
						クリスマス音楽の贈りもの	*ひつじかい、*かいはおおけにて、*楽しいクリスマス	
						クリスマスの終曲	フルート、フロッグフルートと弦のための音楽、新舊ヨーデル、きよし、この夜。	
						ヴィヴァルディ	弦楽合奏曲「四季」より「春」「夏」	
						小山清茂	弦楽のためのアイヌの唄	
						フロツホ	弦楽とピアノのための合奏曲	
						チャイコフスキー	弦楽セレナーデ 八長調 作品48	
						あんなの暁(ベートーヴェン)	よろこびの歌、君が代	
						ロッシニ	歌劇「セヴィリアの理髪師」序曲	
						ベートーヴェン	交響曲第5番ハ短調「運命」	
1964/05/23	日比谷公会堂	第150回青少年コンサート	梅朋学園弦楽合奏団	秋山和慶	1	青藤秀雄	弦楽のためのアイヌの唄	竹前聡子
					2	他	弦楽のためのアイヌの唄	
					3	黒岩英臣	弦楽とピアノのための合奏曲	
					4	秋山和慶	弦楽セレナーデ 八長調 作品48	
					5	あんなの暁(ベートーヴェン)	よろこびの歌、君が代	
1964/09/26	日比谷公会堂	第151回青少年コンサート	東京交響楽団	秋山和慶	1	ロッシニ	歌劇「セヴィリアの理髪師」序曲	柳田昌子
					2	ベートーヴェン	交響曲第5番ハ短調「運命」	
					3	マックス・ブルック	ヴァイオリンとオーケストラのための協奏曲第1番ハ短調	
1964/11/14	日比谷公会堂	第153回青少年コンサート	東京交響楽団	大町陽一郎	1	あんなの暁(ベートーヴェン)	よろこびの歌、君が代	上代和夫
					2	ロッシニ	歌劇「セミラミデ」序曲	
					3	ベートーヴェン	交響曲第8番ハ長調	
					4	ベートーヴェン	ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調「皇帝」	

エロイーズ・カニングハムと「青少年シンフォニー・コンサート」

日付	会場	演奏会名称/テーマ	演奏団体	指揮者	曲番	作曲家	曲名	ソリスト
1964/12/19	東京文化会館	第154回青少年コンサート	東京交響楽団・KAY合唱団・	前田幸市郎・奥田耕天	1	ファン・デイング	「ハンゼルとグレーテル」序曲	加藤綾子・石島洋子
					2	ハンデル	「救世主」(メサイア)より(独・英)	
					3	チャイコフスキー	「くるみ割り人形」より	
					4	ワグナー・ウイリアムズ	「グリーンスリプス」による幻想曲	
					5	アンダーソン	クリスマス祭	
					6	皆の歌	きよよこの夜	
1965/02/06	東京文化会館	第155回青少年コンサート	米国第5空軍第746重砲隊	ハリー・フリーグ大佐	1	モートン・ゲールド	セント・ローレンス組曲	
					2	マヌエル・デ・ファリア	舞踊組曲「三角帽子」からの粉屋の踊り	
					3	クリフトン・ウイリアムズ	ファンファレーとアレグロ	
					4	シヤレル・ルコ	マドモワゼル・アングット	
					5	みんなの歌(フォースター)	故郷の人々	
					6	ジェームズ・サラーズ(新注)	荘重な祝祭	
1965/03/28	東京文化会館	青少年のためのオペラ公演	藤原歌劇団	新藤兼人	7	ジョージ・アルトゥワ	49年者 The Forty-niners	
					8	ヨハン・シュトラウス	ポルカ「雷鳴と電光」	
					9	タイケ	マーチ「旧友」	
					1	ロッセーニ	歌劇「セヴィラの理髪師」	
					1	交響曲第8番口短調「未完成」		
					2	グリーグ	ピアノ協奏曲 イ短調	
					3	コーツ	ロンドノ組曲より	
					4	小山清茂	管弦楽のための木挽唄	
					1	グルック	歌劇「アウリスのイフィゲニア」序曲	
1965/10/30	渋谷公会堂	第156回青少年コンサート	日本フイルハーモニー交響楽団	渡辺暁雄	1	シューベルト	フルート協奏曲第2番ニ長調	
					2	グリーグ	ピアノ協奏曲 イ短調	
					3	コーツ	ロンドノ組曲より	
1965/11/27	渋谷公会堂	第157回青少年コンサート	東京フイルハーモニー交響楽団	若杉弘	1	グルック	歌劇「アウリスのイフィゲニア」序曲	
					2	モーツァルト	フルート協奏曲第2番ニ長調	
					3	チャイコフスキー	交響曲第6番口短調「悲愴」	
1965/12/18	渋谷公会堂	青少年音楽協会クリスマス公演	東京交響楽団	福田一雄	1	チャイコフスキー	くるみ割り人形2幕	
					2	ベートーヴェン	交響曲第3番(英雄)	
					3	ラヴェル	組曲「マ・スール・ロヴェユ」	
1966/01/29	東京文化会館大ホール	(記載なし)	読売日本交響楽団	若杉弘	1	ベートーヴェン	組曲「道化師」	
					2	ラヴェル	泥棒かささぎの序曲	
					3	カバレフスキー	組曲「道化師」	
1966/05/07	東京文化会館大ホール	第160回青少年コンサート	東京交響楽団	秋山和慶	1	ロッセーニ	泥棒かささぎの序曲	
					2	ベートーヴェン	交響曲第7番	
					3	みんなの歌	ドレミの歌、よろこびの歌	
4	シュトラウス	ワルツ集(ごもり序曲、ピチカートポリカ、ハンターズポリカ、ブルーダニューブ)						
5	チャイコフスキー	スラブ行進曲						

注1) 本資料は1950年12月23日(土)から1966年5月7日(土)までの「ミュージック・ノート」に基づき、「青少年シンフォニー・コンサート」(1962年6月2日以降は「青少年コンサート」)の演奏会記録をまとめたものである。

注2) 各項目の表記については、原則として、「ミュージック・ノート」の表記方法に従うが、外国人作曲家と作品名について補足が必要な場合は、適宜、括弧〔 〕で筆者による補足説明を付した。

注3) 1953年1月31日の演奏会の「ミュージック・ノート」より「第49回」と回数が明記される。1950年12月に独立の非営利団体として演奏会を再開し、1951年から年10回演奏会を開催した(「MUSIC NOTES」1953/1/31)ことを勘案すると、1939年6月17日の第1回演奏会以降、アジア・太平洋戦争下と終戦を挟んで、1950年3月の日本放送協会の支機打ち切りまでの戦前・戦後期に計22回の演奏会を行ったと推察される。